

11月は「ボランティア月間」 ボランティア活動への参加をお待ちしています！

本会と各市町村社協では、平成元年から11月を「ボランティア月間」と定め、具体的な事業・活動を通じて、県民へのボランティア活動の意義や役割、必要性などの認識を深めています。本年も、この月間を契機として、誰もが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動に参加できるようにまちづくりを促進し、ボランティア活動の振興に繋げていくため積極的な事業を展開します。

また、熊本県では、ボランティア活動の輪をなお一層広げ、全県的な取り組みとするため、平成20年3月に「ボランティア活動日本一推進連絡会議」を発足させ、県内のボランティア関係団体と連携して「ボランティア活動日本一」を目指した取り組みを進めており、本月間は、その運動の大きな柱の一つとしても位置づけられています。

各地域で実施される月間中の行事については、本会のホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。

平成23年度ボランティア月間啓発事業

検索



ツイッター (twitter) を活用した情報発信方法を探る 機能強化課題別研究会一



【初ツイートにチャレンジする受講者】

10月7日(金)、本会ボランティアセンターにおいて、「ツイッター (twitter) を活用した社協情報やボランティア情報の収集と発信」をテーマに、「ボランティアセンター機能強化課題別研究会③」を開催し、12名の参加がありました。

東日本大震災では、停電により被災地社協のホームページが更新できなくなったため、携帯電話やスマートフォンなどの携帯端末を使って、ツイッターに公式登録(公式アカウントを取得)したり、公式ブログ(日記のような簡易なホームページ)を立ち上げたりするなど、活発な情報の発信や収集が行われています。

演習では、福島県いわき市社協の災害ボランティアセンターの立ち上げ支援の際にもツイッターによる情報発信の指導を行った本会の県民福祉課職員が指導者となり、情報の送受の実践を学びました。

会場では、インターネットに接続されたパソコンが1人に1台用意され、初心者向けのゆっくり・丁寧な説明を聞きながらツイッターへ登録。受講者同士で初めてツイート(つぶやき)し、情報の送受を体験しました。

今回受講された市町村社協での公式アカウントによる今後のツイートが注目されるそうです。

地域福祉推進に係る市町村との情報交換会を開催しました

9月26日から10月28日にかけて、県内を10ブロックに分け、県福祉のまちづくり室と合同で「地域福祉推進に係る市町村との情報交換会」を実施しました。

本交換会では、県が平成23年に作成した第2期熊本県地域福祉支援計画「くまもと夢支援集」に基づいて実施する「地域の縁がわ事業」をはじめとした地域福祉関連事業について説明するとともに、市町村ならびに市町村社協における地域福祉事業の実施状況、また県や県社協に対する要望等を意見交換しました。

併せて、各地域の「地域の縁がわ事業」実施施設の視察も実施しました。

本会では、今後も今回の情報交換会を踏まえ、より市町村社協との連携を密にした事業実施を図っていきたく考えています。



【上益城ブロック情報交換会】

介護支援専門員実務研修受講試験に2,786人が受験



【試験会場の様子】

10月23日(日)、熊本学園大学で「介護支援専門員実務研修受講試験」を実施しました。今年度は3,036人の受験申込みがあり、2,786人が受験しました。(平成22年度の受験者数：2,655人)

合格発表は、12月9日(金)午前10時から、熊本県総合福祉センター1階ロビー、県庁本館1階ロビー、県地域振興局、県水俣保健所、熊本市役所に合格者の受験番号を掲示するとともに、全受験者に結果を合否通知書でお知らせします。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。

また、合格者を対象とした「介護支援専門員実務研修」を平成24年1月から3月にかけて7日間の日程で実施し、受講修了者は介護支援専門員として登録のうえ、実働できることとなります。

福田令寿人材育成基金事業のご案内～社会福祉士・精神保健福祉士～

県社協の福田令寿人材育成基金では、県内の民間社会福祉事業に従事しながら、社会福祉士・精神保健福祉士の受験資格を取得しようとする職員に対して助成を行います。

助成対象事業	社会福祉士一般養成施設・短期養成施設 平成24年度入学の通信課程受講	精神保健福祉士一般養成施設・短期養成施設 平成24年度入学の通信課程受講
助成対象者	ア 社会福祉士及び介護福祉士法第7条第3号、第6号、第10号、第11号に該当する一般養成施設等(1年以上)または、第2号、第5号、第8号、第9号、第12号に該当する短期養成施設等(6ヶ月以上)の受講対象であること イ 平成24年度社会福祉士通信課程に入学し、終了後に実施される最初の国家試験を受験すること ウ 現在県内の民間社会福祉事業の職場に勤務中であること	ア 精神保健福祉士法第7条第3号、第6号、第9号、第10号に該当する一般養成施設等(1年以上)または第2号、第5号、第8号、第11号に該当する短期養成施設等(6ヶ月以上)の受講対象であること イ 平成24年度精神保健福祉士通信課程に入学し、終了後に実施される最初の国家試験を受験すること ウ 現在県内の民間社会福祉事業の職場に勤務中であること
助成金	1人当たり10万円(7人まで)	
応募期間	平成23年11月1日(火)～平成23年12月26日(月)	

※詳しくは県社協ホームページ (<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp>) をご覧ください。

名鉄観光協定旅館ホテル連盟熊本地区会様から寄付金をいただきました。



【左：廣田常務 右：古賀会長様】

9月29日(木)、本会事務局で、名鉄観光協定旅館ホテル連盟熊本地区会様から、「名鉄観光サービス株式会社創立50周年並びに名鉄観光協定旅館ホテル連盟創立30周年」の社会貢献記念事業の一環として、ご寄付をいただきました。

この度頂戴しました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、「県民が支え合い、誰もがその人らしく、安心していきいきと暮らせる福祉社会の実現」に向けて、民間福祉団体やボランティアの活動支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。ありがとうございます。


県退職共済事業運営委員会の委員を新たに委嘱しました。

県民間社会福祉事業従事者退職共済事業では、適正な運営を行うため、運営委員会を設置しています。運営委員会は、委員20名以内で組織され、委員の任期は2年となっています。現在の委員は、9月30日に任期満了を迎えたため、10月1日より新たに以下の19名を委員に委嘱しました。

区分	所属・役職名	氏名	区分	所属・役職名	氏名	
県社協各種協議会を代表する者	県社会福祉施設経営者協議会会長	小笠原嘉祐	加入者代表	特別養護老人ホーム天寿園 事務管理部総務主任	松本信弘	
	県老人福祉施設協議会会長	鴻江圭子		球磨村社会福祉協議会事務局長	吉田智子	
	県授産施設協議会会長	岩本浩治		くまもと芦北療育医療センター 事務長	田上和廣	
	県身体障害児者施設協議会副会長	御山哲夫		双葉保育園主任保育士	小松直子	
	県養護協議会会長	上村宏洸		つつじヶ丘学園副施設長	恒松祐輔	
	県保育協議会会長	國友龍		社会保険労務士	上田吉勝	
	県知的障がい者施設協議会会長	栗崎英雄		公認会計士	立石和裕	
	県ホームヘルパー協議会副会長	志水潮		県社協	県社会福祉協議会事務局長	上田誠也
	県市町村社協連合会地域代表幹事	甲斐昌利				
	県救護施設協議会会長	藤本和彦				
県福祉施設士会会長	岡田好清					

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆各種協議会会長会議のご案内◆ 日時 平成23年12月16日(金)15:00～ 場所 熊本交通センターホテル 6階「朝顔」 内容 平成24年度事務委託費について(確認事項)各種協議会からの提出議題について</p> <p>◆県社協役員・評議員等研修会等のご案内◆ 日時 平成23年12月16日(金)16:30～ 場所 熊本交通センターホテル 6階 内容 講演(講師 全社協 事務局次長 渋谷 篤男 氏)交流・意見交換会</p>	<p>◆市区町村社協基幹的職員研修会のご案内◆ 日時 平成23年12月7日(水)・8日(木) 場所 熊本交通センターホテル 3階「大ホール」 対象 市区町村社協において福祉サービス利用支援部門を担う基幹的職員 *福祉サービス利用支援部門の業務に従事している方でなくても参加可能です。 内容 講義・事例検討・実践紹介など 参加費 8,000円 ※詳細は近日要項を送付いたします。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員募集のご案内◆ ソウェルクラブでは、随時、新規会員を募集しています。現在、会員数21万人のスケールメリットで様々なお祝い品贈呈や健康診断助成、会員特別価格での宿泊など、全国規模のサービスを会員の皆様にお届けしています。さらに、県内の会員にはグルメイベントや野球観戦、宿泊旅行など盛りだくさんの企画を格安価格でご参加いただけるよう計画しています。新規加入希望、また検討されている事業所は、施設福祉課まで一度お問い合わせください。</p>	<p>◆「生活福祉資金の手引」と「第二のセーフティネット支援ガイド」の配付について◆ 毎年、発行される「生活福祉資金の手引」の平成23年度版が発行されました。後日、本会で購入し、各市町村社協に本所及び各支所分を1部ずつお配りします。また、併せて「第二のセーフティネット支援ガイド」も送付しますので、日々の貸付業務にご活用ください。</p> 
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆「相談面接技術研修会」及び「福祉職場OJT推進研修会」のご案内◆ ○平成23年度相談面接技術研修会 日時 平成24年1月17日(火)～18日(水) 内容 対人援助の基本となる相談面接技術の習得 ○平成23年度福祉職場OJT推進研修会 日時 平成24年1月31日(火)～2月1日(水) 内容 「OJT」計画書の立案と職場研修体制の構築 ※いずれも研修会場は、熊本県総合福祉センターで開催し、開催要項は11月下旬に発送します。</p>	<p>◆市町村社協 個別訪問を実施しています◆ 今年度、全面委託後のサービス提供の均一化と適正な運営を図るために実施しており、10月末現在で、約半数の市町村社協を訪問しました。その中で、特に注意していただきたいのが、①保管物件と預かり書の内容が一致しているかの確認を、金庫の管理責任者が行うこと②契約書とケース記録等を別々に保管すること③実際の支援内容と支援計画書が一致すること④再評価の実施の4点です。以上の内容がきちんと取り組まれているか、今一度、ご確認ください。</p>
ボランティアセンター	福祉サービス評価センター
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5473 / FAX 096-324-5456
<p>◆福祉教育セミナーのご案内◆ 日時 11月30日(水)13:00～16:30 場所 くまもと県民交流館パレア 内容 講演「発達障がい児・者との接し方と具体的な支援について」県発達障害者支援センター長 田邊 剛政 氏 パネルディスカッション「学校と地域との連携によるボランティア活動の推進」西原村かわはらんおやじの会・南小国町社協 締切 11月8日(火)</p>	<p>◆介護サービス選択「お助けネット」をご活用ください◆ 熊本県指定情報公表センターのホームページでは、介護保険事業所の情報が、地図やキーワードなどから簡単に検索できる「お助けネット」の機能を追加しました。是非ご活用ください。</p> 